

令和元年度 6月

清瀬市立清瀬中学校 6月10日



清中だよい

手をつなぎ 心をつむぐ みどりの清瀬

【電話】042-493-6311

【所在地】〒204-0003 東京都清瀬市中里 5-624

「目標」と「目的」～第37回運動会を終えて～

校長

6月1日（土）、令和元年最初の運動会を挙げていたしました。

大会スローガンは「全力疾走～前へ前へ前へ～」。生徒たちの真剣なまなざしと規律あふれる行動、そして仲間をいたわる気持ち。その中で、競技の結果は最後まで分からないということを体現してくれたトラック競技や心をつなげて走りきった全員リレーや大むかで競走、中むかでリレー、そしていかだ流しなど、数々のドラマが生まれました。スローガンどおり、生徒たちは日頃の練習の成果を遺憾なく発揮してくれました。

運動会のような大きな行事を行う際にいつも考えることがあります。それは「目標」と「目的」の違いについてです。一見同じように思えてずいぶんと異なるものようです。例えば人に道順を教える時に「この先の〇〇の横を曲がってしばらく行くと（目的地に）到着します」などと伝えます。この場合、〇〇は「目標」であり、「目的」地ではありません。これを運動会にあてはめると、当面の「目標」は優勝を目指し競技に勝利することではありますが、「目標」に向かって努力を積み重ねることで“何か”を獲得し成長すること、それが「目的」にあたるのではないのでしょうか。

当日を迎えるまでの生徒たちの入念な準備、そして厳しい練習。このような目に見えない努力の積み重ねがあったからこそ運動会は成功しました。一方で、一生懸命頑張ったためにケガをしてしまった子がいました。申し訳ないことです。体調不良等で実力を発揮できなかった子もいました。さぞ悔しかったことでしょう。しかし生徒たちは一人の例外もなく、自分のやるべきことを理解し、判断し、行動しました。「目的」地に到着するためには、必ずしも「目標」を経由しなくてもよいのです。競技に出られなかった子にも、実力を発揮できなかった子にも、当日を迎えるまでの“ドラマ”があったはずで、その“ドラマ”の集大成がこの運動会であり、生徒の心が一つになったからこそ運動会は成功したのだと思います。

皆様お一人お一人にとって、今回の運動会はどのような運動会だったでしょうか。私はこの運動会を経て、「目的」を達成できなかった生徒は一人もいない、と確信をしているところです。

☆ 保護者・地域の皆様、保護者代表者会の皆様、ご協力ありがとうございました ☆

運動会の進行に当たり、保護者、地域の皆様には多大なご協力を頂きました。ご多用のところ、しかもお子様が競技に出場しているにもかかわらず、会の運営にご協力をいただきましたこと、誠にありがとうございました。おかげさまで教職員は会の運営・進行、中でもお子様の安全確保に極力専念することができました。心より御礼申し上げます。

みんなが協力し、大成功の運動会でした



生徒は、チームでも個人でも常に頑張りました。教員も走りました。



保護者の方も、前日の草むしり、当日の広報、受付、冷たいお水を提供して頂きました。

清瀬市総合水防訓練実施

5月11日(土)に清瀬小学校にて実施されました。当日は本校生徒30名がボランティアとして参加しました。主に避難所開設運営訓練を担当し、受付、誘導、備蓄している食料の運搬・配布、個人スペースの設置等たくさんの体験をすることができました。また保護者の方もたくさん参加して頂きました。自分たちの町は自分たちで守るという意識が芽生えた時間でした。

